

令和5年度第1回いわき市まちづくり市民会議 議事録

1 日 時

令和5年6月22日（木） 13:30～15:15

2 場 所

いわき市役所 3階 災害対策本部会議室

3 出席委員数

15名

4 次第・資料

別紙のとおり

5 協議事項

- (1) 令和6年度いわき版骨太の方針策定に向けた諸課題等の共有について
- (2) 委員提案
- (3) その他

6 協議事項等の内容

◇ 議事録署名人の選任

発言者	発言要旨
議長	議長として議事の運営にあたらせていただく。円滑な進行にご協力願う。
委員一同	本日の議事録署名人について、以前定めたとおり、名簿順に指名することとし、緑川委員と木村委員にお願いしたいが、よいか。 (異議なし)

(1) 令和6年度いわき版骨太の方針策定に向けた諸課題等の共有について 資料1

発言者	発言要旨
事務局	資料1に基づき説明。
議長	只今の説明に対して、ご意見・ご質問があればお願いしたい。
山田委員	カーボンニュートラルの観点では、古い森林の管理も今後必要。

強口委員	命・暮らしを守る防災/医療のページ (資料1 6ページ) に、「消防団の登録要件見直しにより、入団範囲の拡充が必要(現在双葉郡等の避難者は不可)」とあるが、今後入団範囲の拡大を検討するという意味でよいか。
事務局	本件について、引き続き担当部局と調整しながら可能性を考えてまいりたい。
強口委員	本年4月から、県社協からの委託事業で、双葉郡の社協といわき市の社協が連携し、復興住宅に入っている双葉郡からの避難者の方への支援を行うこととしており、今後入団範囲の拡大を具体的に実施する際には、協力できると思うので、声をかけて欲しい。
高橋委員	<p>1つ目として、子育ての部分に関して、サービス業に関わる青年会議所のメンバーから、土・日・祝日働ける人が足りないという声を多く聞く。その多くが、保育園が平日の特定の時間しかやっていないため、サービス業への就職は難しいというものであり、そのミスマッチの解消は、産業支援・子育て支援の両面から、対応が急務と考える。サービス業は女性雇用の受け口として多い業種でもあり、女性活躍の視点からも、ミスマッチの解消に向けて、対応をお願いしたい。</p> <p>2つ目として、観光・文化・スポーツの部分に関して、市の観光施策の方向性がなかなか定まらないと感じている。様々な新規の観光コンテンツの掘り起こしに力を入れているように見えるが、マネタイズできたものがどれだけあるかを、一度検証する必要があると考える。既にマネタイズして、市場として成り立っている取組みや分野をしっかりと強化することこそ、本当に必要な施策ではないかと考える。</p> <p>震災前1,000万人あった観光交流人口が、震災後に大きく落ち込み、800万人まで回復したかと思えば、コロナ禍で700万人台となり、震災前と比較して3割以上減っている状況で、新規で300万人を獲得するのは非常に厳しいと思っている。いかに既存の観光産業を復興させていくかということに、視点と軸足を置いて、重点投資すべきと考える。</p> <p>以上の2点について、市の考えをお聞きしたい。</p>
事務局	<p>子育ての部分は、どこまでできるかということはあるが、雇用と保育はワンセットと認識しており、対応していければと思う。</p> <p>観光の部分は、既存のものとなつた切り口を取り入れながら、ご意見の観点にも意を用いて対応していきたい。</p>
木村委員	資料1 7ページの福祉・健康・地域包括ケアの部分に関連して、高齢者はかかりつけ医を一定数持っているが、若い人はかかりつけ医をほとんど持たない状況がある。コロナ禍の経験も踏まえ、病気になったらどこにかかるか

	<p>というのを医者・患者双方で考えていく必要があると思う。</p> <p>市民の健康面での問題として、塩分接種量が多いことが挙げられる。6.5gから7gが良いと言われているが、12g位接種している人が結構いる。健康教育が必要であるが、医師会としては、農林水産業等様々な職種の方にお話ししていきたいと考えている。</p> <p>小中学校の「命の授業」の取組みに関し、外部講師がどこでも同じようなレベルで授業ができるよう、認知症や在宅医療の仕事についての動画を今年制作しており、今後、実施数を増やしていきたいと考えている。</p> <p>30・40代の若手の医者をいわきに呼び込むためには、ご子息の教育環境の観点も重要になるので、首都圏に取られないよう、公立高校の中高一貫校を実現していきたいと考えている。</p> <p>コンビニ受診を削減するように、住民向けに病院のかかり方をきちんとするという話も話していきたいと思う。</p> <p>医療・医師が足りないということだけでなく、住民が医療や看護を大切にすることを学んで、良いまちにしていこうという雰囲気と一緒に作ってきたい。</p>
--	---

(2) 委員提案

① 前回の委員提案に対する本市の対応及び今回の委員提案について

発言者	発言要旨
事務局	<p>前回の提案（松本委員・芥川委員）に対する市の対応として、公民連携に向けた庁内職員勉強会の取組みや、バスロケーションシステム及びキャッシュレス決済導入に向けて県・市で準備を進めていることを説明。</p> <p>また、今回4名の委員から提案があり、そのうち田子委員・野木委員・緑川委員の3名から本日発表、松本委員は資料による情報共有の旨、説明。</p>

② 提案者：田子委員

◇提案テーマ：宇宙ベンチャー育成と産業振興×教育の融合 資料2

発言者	発言要旨
田子委員	資料2 に基づき発表
議長	委員の皆様から、ご意見やご質問、ご感想があればお願いしたい。
野木委員	e-kagakuが、旧永井中学校で合宿等の事業を実施している理由は。
田子委員	ときわ会と共に、旧永井中学校の廃校施設の利活用事業者となっており、また、代表の北原氏が、長崎の被ばく家族に生まれ、福島の原因事故等に非常に関心を持っていることがきっかけとなっている。

高橋委員	<p>本件が素晴らしいのは、ウェブを通じて日本中の子どもたちに最先端の科学教育を提供していることで、現在の教育に対するブレイクスルーだと感じている。</p> <p>普通の小中学校・高校に通いながらも、最先端の教育に触れることができるという点で、非常に高いポテンシャルを秘めていると思う。</p> <p>最先端の科学教育に地方の子どもたちも触れられるような教育環境を作っていくことは、市としても重要な取組みではないかと思う。</p>
田子委員	<p>子どもの教育の段階から、ビジネスにつながるものにしていくことが重要で、まちにとって、実際に産業が創出され、マネタイズできれば、重要な産業基盤になると思っている。</p>

③ 提案者：野木委員

◇提案テーマ：IWAKI PRIDE 資料3

発言者	発言要旨
野木委員	資料3に基づき発表
議長	委員の皆様から、ご意見やご質問、ご感想があればお願いしたい。
下境委員	<p>仙台市へ引っ越した際、窓口でもらった封筒に、プロ野球とバスケのチームの観戦チケットが入っていた。せっかくと思い観戦に行ったことで、応援するきっかけになった。</p> <p>大学生が入学の手続きをする際に、いわきFCの観戦チケットが入っていると、市外から来た人も見に行くことになるかもしれないと思った。</p>

④ 提案者：緑川委員

◇提案テーマ：「フラシティいわき」について 資料4

発言者	発言要旨
緑川委員	資料4に基づき発表
議長	委員の皆様から、ご意見やご質問、ご感想があればお願いしたい。
藁谷委員	<p>これまでの委員の皆様のお話を聞いていると、「子ども」というキーワードが多いと思っている。</p> <p>防災の分野でも、若い世代に関心を寄せてもらうことが重要と考えている。子どもたちに、防災教育とともにクイズを持ち帰ってもらい、次の機会にはお父さんやお母さんが一緒に防災のイベントに参加してもらえよう</p>

金成委員	<p>な仕組み・仕掛けをすると良いのではないかという話もある。</p> <p>子育てしやすい環境などが、住み良いまちづくりに繋がったり、流出防止にも繋がったりするのではと思う。</p> <p>これまでの話も踏まえ、本市に医学部ができれば、流出抑制・防止の観点からも非常に有効と思う。</p>
議長	<p>人口流出を止めるためには、東京で勉強したことを生かせる魅力的な働く場づくりが重要と思う。</p>
高橋委員	<p>以前、フラ関連のイベントを担当して感じたこととして、大きなイベントを何個もやるのは難しいため、フラガールズ甲子園を有効活用するのがよいと思う。</p> <p>また、産業界・市民団体・ハワイアンズが、観光まちづくりビューローを通じて、効率的に連携できるようになれば、より効果が発揮できるのではないかと思う。</p>
根本委員 (代理)	<p>市内でフラショップ・アロハショップといったものがあまりないので、フラ関連で起業される方に補助金を出すなど、フラを前面に出していくような仕組みがあってもよいと感じた。</p>

⑤ ②～④の委員提案全体を通して

発言者	発言要旨
議長	<p>発表全体を通して、委員の皆様から、ご意見やご質問、ご感想があればお願いしたい。</p>
緑川委員	<p>田子委員の提案に関連して、ガス気球を用いた成層圏気球の開発をしていた企業が、より支援が手厚いということで、北海道に移転してしまったという事例があった。</p> <p>その地で根付いてやっていきたいという思いがあっても、ある程度、行政の支援、資金的支援、周囲の協力が欠かせない部分もあると思う。</p>

(3) その他

委員・事務局から特に事項はなく、議長から司会（事務局）に進行が返され、会議終了。

以上

以上の議事録が正確であることを証するため、次に署名する。

令和 5年 8月 18日

議事録署名人 緑川 隆之

令和 5年 8月 29日

議事録署名人 木村 守和